



人権週間 (12月4日～10日) 事業
第78回ふれ愛シネサロン

芦屋市人権
シンボルマーク

焼肉ドラゴン

たとえ昨日がどんなでも、明日はきっとええ日になる。
高度経済成長期の片隅で描かれる、小さな家族の、
大きな歴史の物語。



©2018「焼肉ドラゴン」製作委員会

令和6年12月14日(土) バリアフリー字幕あり
<2回上映・30分前開場> ①10:00～12:10 ②13:30～15:40

参加には
申込が
必要です

託児
あり

会場 芦屋市立図書館 2階集会室 伊勢町12番5号

※駐車場の数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
※阪急バスで緑町または中央公園前下車、徒歩2分(臨港線北側)

定員 各回100人[先着] **入場無料**

申込方法 11月1日(金) 午前9時より受付開始

●専用の「申込フォーム」よりお申し込みください。
※電話でのお申し込みは、人権・男女共生課まで

託児無料 ●託児申込み:定員各回3人(6か月～未就学児)

問合せ 芦屋市人権・男女共生課 TEL.0797-38-2055

主催 芦屋市/芦屋市教育委員会/
西宮・芦屋人権啓発活動地域ネットワーク協議会

申込フォーム



申込締切
12月6日(金)まで





©2018「焼肉ドラゴン」製作委員会

出演 | 真木よう子 井上真央 大泉洋
桜庭ななみ 大谷亮平 ハン・ドンギユ イム・ヒチョル 大江晋平
宇野祥平 根岸季衣 イ・ジョンウン キム・サンホ

原作 | 戯曲「焼肉ドラゴン」(作:鄭 義信) 脚本・監督 | 鄭 義信

日本万国博覧会が催された1970(昭和45)年。

高度経済成長に浮かれる時代の片隅。

関西の地方都市の一角で、小さな焼肉店「焼肉ドラゴン」を営む亭主・龍吉と妻・英順は、静花、梨花、美花の三姉妹と一人息子・時生の6人暮らし。失くした故郷、戦争で奪われた左腕…。

つらい過去は決して消えないけれど、“たとえ昨日がどんなでも、明日はきっとええ日になる”それが龍吉のいつもの口癖だ。

そして店の中は、静花の幼馴染・哲男など騒がしい常連客たちでいつも賑わい、ささいなことで笑ったり、泣いたり——。

そんな何が起きてても強い絆で結ばれた「焼肉ドラゴン」にも、次第に時代の波が押し寄せるのだった——。

焼肉ドラゴン